

(3) 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするための計算書である。前途の「資金収支計算書」上で、収支のつじつまが合っているだけでは、経営の状況を把握することはできない。これを補完するものが「消費収支計算書」である。この計算書は企業会計における損益計算書と類似しており、学校法人の採算性を表している。

消費収入の部では、帰属収入合計が予算対比2,892,619円減の2,126,554,688円(前年度比1,576,707円減)、基本金組入合計が、予算比26,424,069円減の1,067,931円(前年度比50,769,363円減)となり、消費収入の部合計は予算比29,316,688円減の2,126,554,688円(前年度比49,192,656円増)となった。

消費支出の部では、消費支出の部の合計が予算比1,128,961円減の2,085,957,961円(前年度比60,961,033円増)となった。

当年度消費収支差額は、40,596,727円の消費収入超過額(前年度は52,366,104円の消費収入超過)で、前年度繰り越消費収入超過額1,324,863,293円を加え、基本金取り崩額18,849,023円を加えて、翌年度消費収入超過額は1,384,309,043円となった。

消費収支計算書

平成25年 4月 1日 から
平成26年 3月31日 まで

<総括表>

(単位 円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,473,161,000	1,475,964,000	△ 2,803,000
手数料	19,390,000	19,221,760	168,240
寄付金	800,000	5,177,491	△ 4,377,491
補助金	500,918,000	493,188,120	7,729,880
国庫補助金	120,516,000	110,947,000	9,569,000
地方公共団体補助金	380,402,000	382,241,120	△ 1,839,120
資産運用収入	35,000,000	31,797,536	3,202,464
資産売却差額	1,315,000	1,315,220	△ 220
事業収入	300,000	1,948,370	△ 1,648,370
雑収入	93,846,000	99,010,122	△ 5,164,122
帰属収入合計	2,124,730,000	2,127,622,619	△ 2,892,619
基本金組入額合計	△ 27,492,000	△ 1,067,931	△ 26,424,069
消費収入の部合計	2,097,238,000	2,126,554,688	△ 29,316,688
消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	1,140,656,000	1,184,928,210	△ 44,272,210
教育研究経費	731,590,000	693,979,281	37,610,719
管理経費	197,578,000	189,271,763	8,306,237
資産処分差額	15,005,000	15,272,213	△ 267,213
徴収不能引当金繰入額	0	2,506,494	△ 2,506,494
消費支出の部合計	2,084,829,000	2,085,957,961	△ 1,128,961
当年度消費収入超過額	12,409,000	40,596,727	
前年度繰り越消費収入超過額	1,324,863,000	1,324,863,293	
基本金取崩額	19,885,000	18,849,023	
翌年度繰り越消費収入超過額	1,357,157,000	1,384,309,043	